



第76回国立病院機構総合医学会 シンポジウムのご案内

シンポジウム:42 【全国保育士協議会企画】

テーマ「コロナ禍の保育士の役割を考える」

日程:令和4年10月8日(土曜日) 15:00~16:30

会場:第11会場 熊本市民会館2F 大会議室

【登壇者】

座長 古賀 聖子 NHO 熊本再春医療センター 療育指導室 主任保育士

座長 長尾 弘子 NHO やまと精神医療センター 療育指導室 主任保育士

演者1 「コロナ禍における療育指導室の役割を考える」

吉田 誠 NHO下志津病院 療育指導室 療育指導室長

演者2 「コロナ禍における行事「花火会」の取り組み ~みんなで花火を楽しもう~」

出井 美雪 NHO宇都宮病院 療育指導室 保育士

演者3 「コロナ禍における筋ジストロフィー患者の支援を考える

~これまでとこれから~」

青山 玲子 NHO 仙台西多賀病院 療育指導室 主任保育士

演者4 「コロナ禍における重症児(者)への在宅支援

~巡回相談におけるリモート療育の実践と工夫」

上田 美香 NHO 和歌山病院 療育指導室 主任保育士

演者5 「新型コロナウイルス関連の新生児への保育士の役割について」

江戸川 志帆 NHO京都医療センター 看護部 保育士

日中活動支援をはじめとした保育士の様々な取り組みを紹介しながら、コロナ禍での保育士の役割について発表を行います。お時間がある方は、是非、会場まで足を運んで頂き、ご参加下さい。

全国保育士協議会

